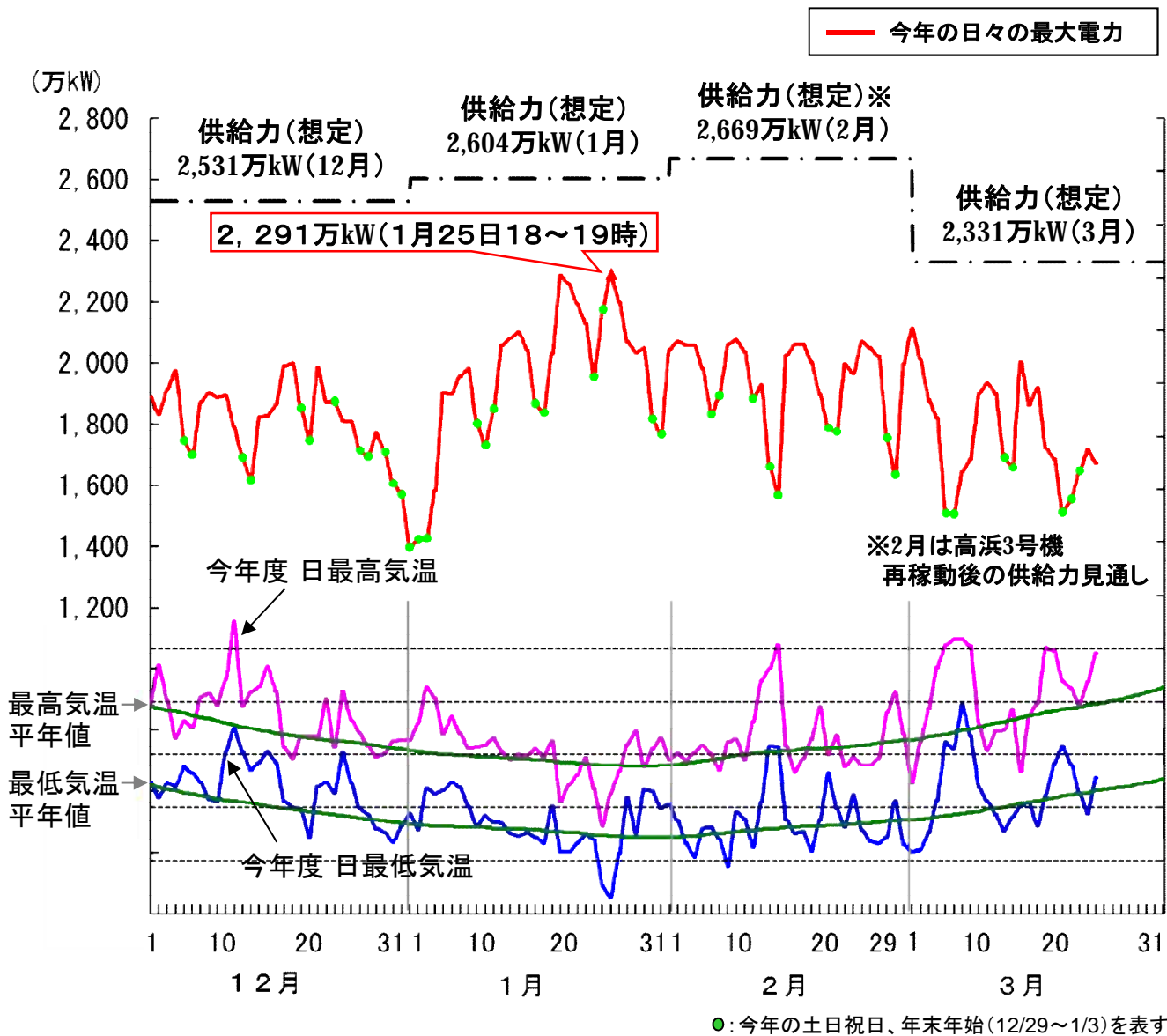


今冬の電力需給状況について

平成28年3月28日
関西電力株式会社

今冬の最大電力および気温の推移



◎気温(大阪) (°C)

12/1~3/23 ^{※1}		平年差
平均	8.6	+1.2
最高	12.6	+1.4
最低	5.0	+1.1

H27年12月 ^{※1}		平年差
平均	10.1	+1.5
最高	13.8	+1.5
最低	6.8	+1.7

H28年1月 ^{※1}		平年差
平均	6.8	+0.8
最高	10.3	+0.8
最低	3.4	+0.6

H28年2月 ^{※1}		平年差
平均	7.4	+1.1
最高	11.5	+1.3
最低	3.7	+0.8

H28年3月 ^{※2}		平年差
平均	10.6	+1.7
最高	15.5	+2.4
最低	6.5	+1.4

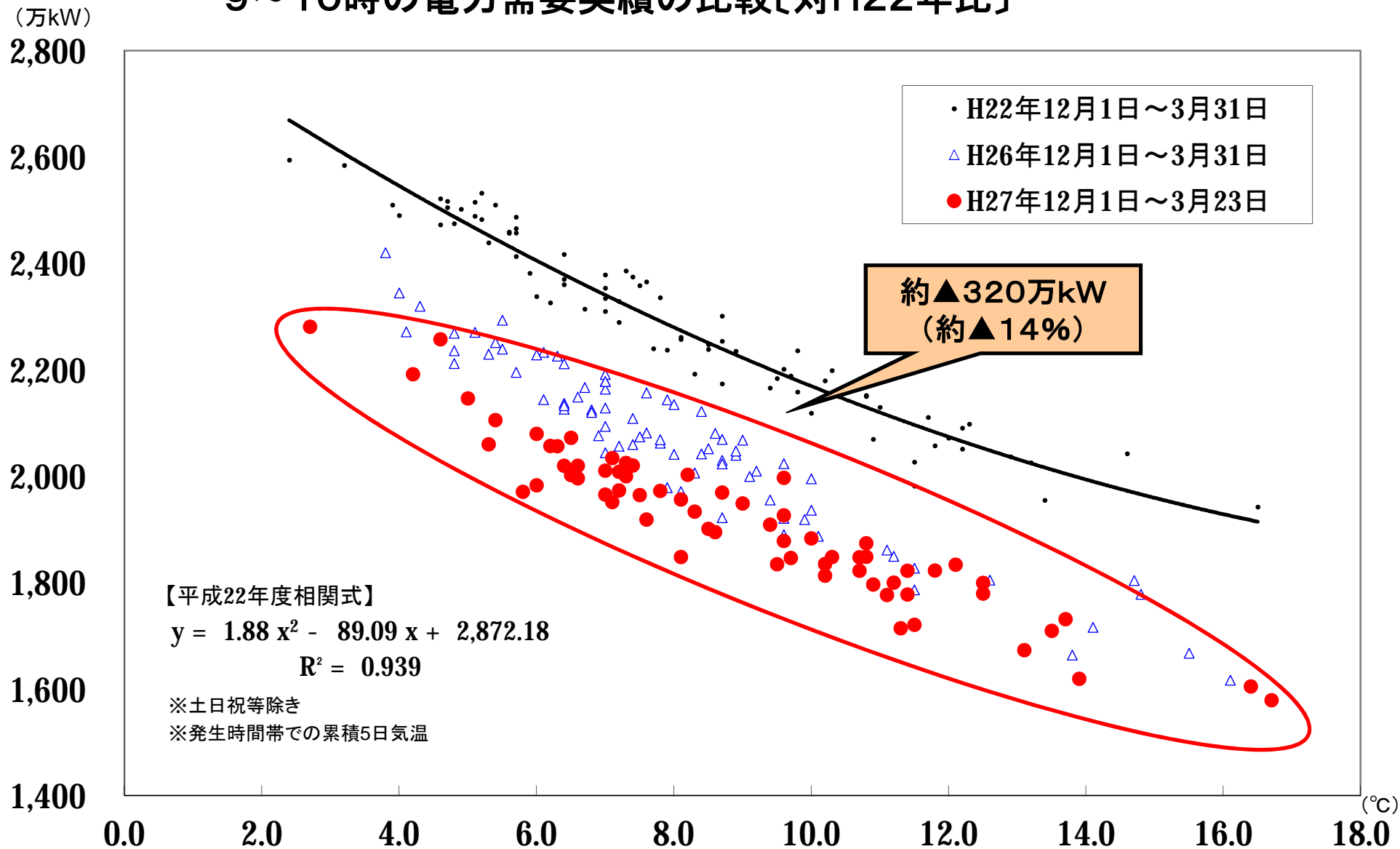
◎冬日(最低気温0°C未満) (日)

12月	1月	2月	3月 ^{※2}	計
0	2	1	0	3

※1: 気温は全て期間の平均値
 ※2: 3月は1日~23日の値

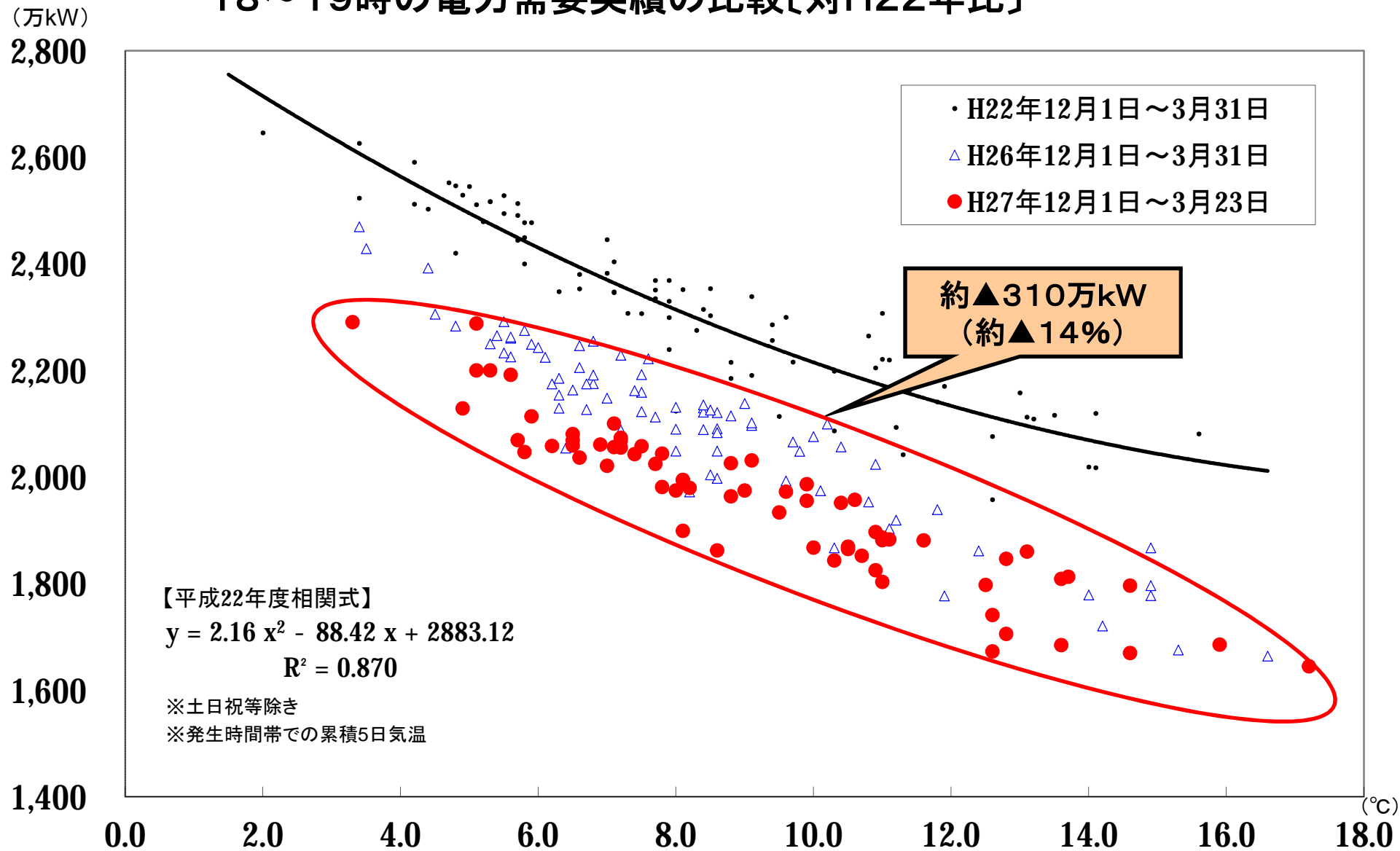
○今冬のこれまでの最大電力発生日は1月25日(月)18~19時の2,291万kWです。

9～10時の電力需要実績の比較〔対H22年比〕



○12/1から3/23までの実績では、H22年度と比べて、平均で約320万kW(約14%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

18～19時の電力需要実績の比較〔対H22年比〕



○12/1から3/23までの実績では、H22年度と比べて、平均で約310万kW(約14%)減少しています。この中に節電効果が含まれているものと考えられます。

平成26年冬と今冬の節電の比較〔対平成22年比〕

		H27年度 冬(今冬) [算定期間:12/1~3/23]		H26年度 冬 [算定期間:12/1~3/31]	
		減少量 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少率 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少量 上段:9時~10時 下段:18時~19時	減少率 上段:9時~10時 下段:18時~19時
節電効果(全体)		約320万kW	約 14 %	約220万kW	約 10 %
		約310万kW	約 14 %	約210万kW	約 9 %
(内訳)	家庭用	約 60万kW	約 11 %	約 40万kW	約 7 %
		約 90万kW	約 12 %	約 65万kW	約 9 %
	業務用	約100万kW	約 13 %	約 70万kW	約 9 %
		約110万kW	約 14 %	約 80万kW	約 10 %
	産業用	約160万kW	約 17 %	約110万kW	約 12 %
		約110万kW	約 14 %	約 65万kW	約 9 %